

集義の星

しゅうぎのほし

～LOVE & JUSTICE～

本渡北小学校
学校通信
令和7年4月18日
文責・木村純一

02

本渡北小HPは
↓コチラ



～進級おめでとう～

就任式・始業式・学級開き・入学式準備

令和7年4月8日火曜日、久しぶりに子どもたちが登校してきました。子どもたちがいてこそこの本渡北小学校です。一気に学校が色づきますね。

まず、就任式では、新しく来られた先生たちを迎えました。興味津々の子どもたちの視線を浴びながら、新しく来られた先生たちも、それぞれのカラーであいさつをされました。

始業式では、担任発表に目を輝かせる子どもたち、新しい出会い、これからステキな1年間が始まることを予感させる出会いでした。例えば、711人の子どもたちが、60人の職員のうち、担任をする28人の先生とめぐり逢う確率って、どれくらいだろうと思います。本渡北小の先生たちはみんな一生懸命で個性豊かで笑顔がステキな先生たちです。きっとステキな1年間が始まることだと思います。その後初めての学級活動で、学級開きを行う担任の先生と子どもたちの表情を観に行きましたが、キラキラした目で、担任の先生を見る、先生の話聴く子どもたちの様子に心が温くなりました。本渡北小職員60人、年齢も違えば、キャリアも違います。でもみんな、子どもたちのために、と熱い想いを抱いています。子どもたちとステキな時間を紡いでくれる先生たちです。どうぞよろしくお願いします。

その後、6年生は少し残り、1年生を迎える準備をしました。6年生の最高学年としての自覚の高まりに、とてもうれしい気持ちになりました。本渡北小をきっとよりよい方向へ導いてくれるリーダーシップを期待します。



～入学おめでとう～

入学式、1年生、立派でした

令和7年4月9日水曜日、112人の新入生を迎えました。711人の子どもたちが揃いました。どこか誇らしげに入場してくる子どもたちを見ていると、何だかすごく微笑ましい気持ちになります。

私は式辞の中で次のようなことをお話ししました（一部抜粋）。「義務教育の9年間が始まります。そしてそれは同時に子どもさんが中学校、もしくは高等学校等を卒業し、社会へ旅立つそのときへのカウントダウンが始まった、ということでもあります。夢を実現させるために、この天草を離れて行く子もいると思います。その残された時間で、子どもさんに生きるためのたくさんのことを教えていただければと思います。その意味でも先ほど申しあげた3つのこと、子どもたちが美しい言葉を使えるようになり、家族や地域に感謝することができるようになり、この自然をいとおしく思えるようになることは、これからの未来を生きていくための武器となり、心の支えとなると思います。『お父さんお母さんはこの天草が大好きなんだよ』って、ご家庭で今まで以上にふるさとを愛する心を大切にいただければと思います。」

子どもたちの小学校生活6年間が始まります。本渡北小職員60人、そして保護者の皆様、みんなで子どもたちの成長を見守っていかれたらと思います。どうぞよろしくお願いします。



子どもたちの小学校生活6年間が始まります。本渡北小職員60人、そして保護者の皆様、みんなで子どもたちの成長を見守っていかれたらと思います。どうぞよろしくお願いします。

青空の 歓迎遠足

歓迎遠足は青く澄み渡る青空のもと、とても楽しいものになりました。6年生は、1年生と手をつなぎ、西の久保公園まで歩きました。

